

島根県立石見美術館

コレクション展「ランバンと子どもの装い」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「ランバンと子どもの装い」を下記の通り開催いたします。つきましては、ご多忙のところとは存じますが、取材及び報道方よろしくお願いたします。

記

1. 会 期 平成 30 年 4 月 25 日 (水) ～6 月 4 日 (月)

休館日：毎週火曜日 (5 月 1 日は開館)

開館時間：10:00～18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 C (グラントワ内)

3. 概 要

ジャンヌ・ランバン (1867—1946) は、現在も続くオートクチュールブランド、「LANVIN (ランバン)」の創始者です。1910 年代から 30 年代を中心に活躍した女性デザイナーで、子どもや少女のためのドレスの成功により、その地位を確立しました。少女服を求める母親のためのドレスもてがけるようになると、子ども服から着想した体をゆったりと包み込むような緩やかな形をしたドレスを提案し、好評を博します。ランバンが自身の作品にその要素を取り入れた子ども服は、子どもの成長を考慮しデザインされた衣服で、19 世紀後半に確立されたものですが、ランバンのみならず 20 世紀の女性の衣服全体に影響を与えたとも言われています。

本展では、当館所蔵の衣装と雑誌や版画によりジャンヌ・ランバンの仕事を紹介するとともに、彼女の仕事に影響を与えた子ども服について、19 世紀後半の作例からひもときご紹介いたします。

3. 展示作品 衣装 7 点 (内ランバン 2 点)、版画 (ファッションプレート) 約 20 点、 雑誌 10 点 (予定)



1



2



3

1：ジャンヌ・ランバン《イブニング・ドレス》 1928 年頃

2：ジャンヌ・ランバン《ドレス》 1936 年

3：作者不詳《女児用サマー・ドレス》 1880-90 年頃